

スズキ、カンヌ国際ボートショーで新型マリン用品を発表



新型用品の装着例

スズキ株式会社は、2021年9月7日～12日にフランス南東部のカンヌで開催されている「カンヌ国際ボートショー」において、電子スロットル&シフトシステムの**新型「スズキ・プレジジョンコントロール」**、ワンプッシュでエンジンを始動できる**新型「キーレススタートシステム」**を発表した。また、ソフトウェアをバージョンアップした液晶カラーディスプレイ**「スズキ・マルチファンクションゲージ」**も同時に発表した。

●新型「スズキ・プレジジョンコントロール」

- ・ スロットル開度やシフト位置（前進、後退等）を電子制御する「スズキ・プレジジョンコントロール」の機能とデザインを刷新。
- ・ ボート1艇に複数の船外機を搭載（多機掛）する際に使用する2本のレバーを備えたデュアルトップマウント型リモコンで、同時に操作できる船外機の数従来4機から6機に増やし、多機掛するお客様のニーズに応えた。さらに、左舷側のレバーだけで、搭載したすべての船外機を操作できる「1レバーモード」をスズキ初採用し、操作性を向上させた。
- ・ 走行中の船外機の上下の傾きを最適な角度に自動制御するオートトリムをスズキ初採用し、ユーザーの技量に関わらず、より快適で燃費効率の良い走行を可能とした。
- ・ リモコン、スイッチパネル等は黒を基調とした統一感のあるデザインとした。



シングルトップマウント型 リモコン



デュアルトップマウント型 リモコン



フラッシュマウント(横埋め込み)型 リモコン

●新型「キーレススタートシステム」

- ・ 携帯キーを所持していれば、ワンプッシュでエンジンの始動が可能なキーレススタートシステムを船外機で初めて採用^{※1}し、利便性を向上させた。
- ・ 取付用のねじが見えないすっきりとしたデザインとした。また、様々なボートの操作盤のレイアウトに対応できるように、スイッチ形状の種類を、縦、横、セパレート^{※1}の3タイプから選択可能とした。

※1 2021年9月スズキ調べ



●「スズキ・マルチファンクションゲージ」

- ・ エンジン回転数やシフト位置など、船の操縦に必要な情報を表示する液晶カラーディスプレイ「スズキ・マルチファンクションゲージ」のソフトウェアをバージョンアップし、オートトリム機能、新型「キーレススタートシステム」に対応した。
- ・ メニュー画面の表示言語は、日本語を含む14言語を表示可能とした。

